



Contents

- 1 2023年度入学式
- 2 新学長就任挨拶
- 3 2022年度学位記授与式
- 4 第116回歯科医師国家試験
- 5 日本顎咬合学会学術大会優秀口演発表賞受賞
- 6 浦安警察署長から感謝状
- 7 「大学と地域連携の未来」シンポジウム
- 8 明海スポーツ
- 9 2023年度入学試験日程一覧

2023年度 入学式

明海生としてのキャンパスライフがスタート

4月4日、浦安キャンパスで2023年度入学式が挙行された。2019年度以降、新型コロナウイルス感染拡大防止策として、キャンパスごとに分かれて入学式を行っていたが、今年度は4年ぶりに全新生が一堂に会しての入学式となった。多くの保護者、来賓の方々、本学教職員に見守られる中、学部、大学院、別科の新入生たちは中嶋裕学長から入学許可を受け、明海大学の学生としての新たな一歩を踏み出した。

中嶋学長は学長告辞で教育の原点である建学の精神について触れた後、「明海大学で学ぶにあたり、自らの目標や夢の達成のために自分にとっての社会性・創造性・合理性とは何か、またこれらを得るためにはこれからどのように行動すべきか考える習慣を身につけていただきたい。この習慣を身につけることはみなさんが国際未来社会で活躍する上で大きく役立つと期待している」と新生を激励した。続いて宮田淳理事長からは「明海大学で過ごす時間は長いようで短いです。大学で出会う先生方や友人たちとの絆を深め、自分が掲げた夢の実現をモチベーションとして様々な事柄に果敢にチャレンジしてください。明海大学は皆さんのチャレンジをサポートします」との言葉が贈られた。



力強い宣誓を述べた新入生代表の鈴木さん

これに対し、新入生を代表し、保健医療学部口腔保健学科の鈴木佑奈さんから「学識人徳に優れた諸先生のもとで人格形成に精進し、健全明朗な学風の樹立に進んで努力いたします。そうしてやがては本学が建学

の精神として掲げる広く国際未来社会に活躍し得る有為な人材にならんことを希うものです。皆様のご期待に添い、目標に向かってより実り多き学生生活を送ることをここに誓います」と力強い宣誓があった。

明海大学 建学の精神

『社会性・創造性・合理性を身につけ、広く国際未来社会で活躍し得る有為な人材の育成をめざす』

社会性：常に変化する社会の中で自ら課題を見つけ、解決する能力

創造性：新たなモノや考え方を生み出し、前に進もうとする姿勢

合理性：情報社会の中での的確な判断基準を持ち、自分自身を確立する力

**新学長
就任挨拶**

「明海大学としての価値観の共有を」

学長 中島 裕

5期15年の長きにわたり明海大学学長を務められました安井利一先生が3月31日をもって任期満了にともない退任されました。初の本学卒業生の学長であり明海大学の前身である城西歯科大学2期生である安井前学長は、大学創立期から本学を知りその発展のために尽くしてこられました。少子化による受験生の減少や新型コロナウイルス流行など社会状況の大きな変動期に安井前学長は本学の舵取りをされるなど、本学への多大な貢献に深く敬意を表したいと思えます。安井前学長の後任として本学学長を拝命いたしました私には、さらなる本学の発展への責務とその責任の重さを深く感じております。

私たちは、今、明海大学で学生教育、研究活動、医療活動、社会貢献活動を実践しています。その中で最も重要な責務は、本学を学びの場として選んだ学生たちを社会に求められる人材として教育し社会に送り出すことと思えます。本学の「ミッション」は建学の精神を基盤とし、「明海大学は、広く一般教養および専門教育の学術を教授研究し、社会性、合理性、創造性豊かな人材を育成すると共に、人類共存の理念に基づき

広く社会に貢献することを目的とする」です。さらに大学がめざす理想の姿、すなわち「ビジョン」は『①総合大学としてそれぞれの専門領域で比類のない研究を行い学術の発展への寄与すること、②学生の多様な夢の実現に向けて「国際未来社会を生き抜く力」を育成し、「やりがいを見出せる機会」を提供しつつ一人ひとりの個性に寄り添いながら、新たな視点や視界を生み出せる人材の育成すること』です。明海大学におけるすべての活動は、このミッションとビジョンの実践あるいは実現のための努力にあります。

私たちは多様性社会に生きているといわれて久しいですが、この社会で本学のミッション・ビジョンの実現を図ることは易しいことではありません。社会を構成する個人や組織も多様かつ変化を続けています。明海大学の学生も教職員も患者様も皆、多様な考え方や社会的背景を有しています。この多様な社会は価値観の多様性を生み出しています。多様な価値観の中で、私達のミッション・ビジョンを実現させるためには、少なくとも明海大学に学ぶ学生と教職員が、どのような価値観を



大切にしているかを理解することが必要と思えます。

私たちが大切にしている価値観、すなわちバリューは「学生ファースト」「個の尊重」「意志ある挑戦」「思考と行動」「探求心」「ホスピタリティ」「国際性」です。明海大学のすべての教職員・学生が、これらのバリューを自分たちの考え方や行動のもとに考え、大切にしてミッション・ビジョンの実現を図っていきたく思います。

技術革新、多様性、人口減少そして経済変動する社会など大学を取り巻く環境は日々変わりつつあります。これに対応してミッション・ビジョンを具現化する一つの方法は、私たちが複眼的な視点・視界をもって現状を把握し、迅速に行動することと考えます。それには組織力が必要とされます。組織力を発揮するには、すべての教職員が共通する価値観を大切にして、本学のミッション・ビジョン実現へ力を合わせる事が不可欠です。明海大学の更なる発展に向けて、教職員および学生諸君と価値観を共有するとともに、全ての皆様のより一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

**明海大学のミッション・ビジョン・バリュー
学生、教職員が共有する価値観**

◆ミッション(果たすべき使命と役割)

明海大学は、広く一般教養および専門教育の学術を教授研究し、社会性、合理性、創造性豊かな人材を育成すると共に、人類共存の理念に基づき広く社会の発展に貢献することを目的とする。

◆ビジョン(大学がめざす理想の姿)

- ①総合大学として、それぞれの専門領域で比類のない研究を行い、学術の発展に寄与すること。
- ②学生の多様な夢の実現に向けて「国際未来社会を生き抜く力」を育成し、「やりがいを見出せる機会」を提供しつつ、一人ひとりの個性に寄り添いながら、新たな視点や視界を生み出せる人材を育成します。

◆バリュー(大学が大切にしている価値観)

「学生ファースト」「個の尊重」「意志ある挑戦」「思考と行動」「探求心」「ホスピタリティ」「国際性」

2022年度 学位記授与式

夢に向かって旅立つ

3月15日、浦安キャンパスにて2022年度学位記授与式が挙行された。コロナ禍を経て3年ぶりに全学部・研究科合同での開催となり、宮田淳理事長、安井利一学長、各学部長・研究科長、別科長、姉妹校である朝日大学の大友克之学長らが見守る中、1,000人の卒業生および修了生がそれぞれの夢に向かって旅立った。

安井学長は告辞で「社会に出てから、様々な正解のない課題に直面するはず。そこで求められる能力は、あらゆる可能性から最適解を探す能力で、これは本学で学ぶ中で身につけて

いるはず。建学の精神を軸として、皆さんの人生を豊かなものとして、夢を実現してください」と述べた。

また、宮田理事長は挨拶で「社会に出て壁にぶつかったとき、本学の先輩を頼ってください。そして、いつか後輩が社会に出たとき、頼られる人となってください。それが大学の永続性であり、明海大学の形となっていきます」と述べ、門出を迎えた卒業生らを激励した。

さらに来賓祝辞の後、学業成績優秀者らに宮田賞および学長賞が授与された。最後に、卒業生を代表して保健医

療学部の下川奈々さんが、お世話になった教職員らに感謝の意を込めて「建学の精神である、社会性・創造性・合理性を人生の拠り所とし、今まで私たちを見守り、育ててくださった方々への感謝の気持ちを忘れず、一人ひとりが選んだそれぞれの道で、自らの使命を果たしていく所存です」と謝辞を述べた。



晴れ着姿で記念写真

臨床実習開始に向け医療人としての気持ち新たに

歯学部では5年次から、保健医療学部では3年次から開始される臨床実習を前に、医療人としての気持ちを新たに式典が坂戸・浦安の両キャンパスで行われた。

歯学部 ホワイトコートセレモニー

坂戸キャンパスでは、4月5日に「2023年度歯学部ホワイトコートセレモニー」が開催された。これは、臨床実習が開始される5年生に対して、歯科医師になるためのモチベーション向上を図ることを目的に、学生にホワイトコート(白衣)の授与を行うもの。白衣はこの日のために歯学部同窓会により製作・贈呈されたもので、左胸ポケットにはギリシャ神話に登場する名医アスクレピオス(Aesculapius)が持つ杖と、国際未来社会で活躍する歯科医師をイメージした地球をモチーフとしたエンブレムが施されている。

当日は、申基詰歯学部長及び横瀬敏志病院長からの訓示、中村睦夫歯学部同窓会長からの祝辞の後、中村会長、古川隆彦副会長及び若尾樹専務

理事から、激励の言葉とともに代表学生に思いを込めてホワイトコートが授与された。代表の常木麻衣さんからは臨床実習生としての自覚と意気込みについて宣誓があり、医療人としての第一歩を踏み出したことについて、期待に胸を膨らませている様子が見られた。



宣誓をする歯学部代表の常木さん

保健医療学部 登院式

浦安キャンパスでは、3月29日に「2023年度登院式」が開催された。これは、4月から臨床臨地実習に臨む保健医療学部口腔保健学科の新3年生に向け、歯科衛生士学生として臨床臨地実習に臨む心構えと決意を新たにすることを目的に行うもので、同学科では開設以来毎年実施している。藤内祝学部長から

登院許可を受けた学生たちは、厳粛な雰囲気の中、教員から一人ひとりのキャンダルに灯火をいただき、全員で誓いの言葉を唱和した。

藤内学部長からは「歯科診療所や歯科病院だけでなく、総合病院、高齢者施設やがんセンターなど、幅広い実習先が本学の臨床臨地実習の特長。医療的な技術を身につけるのはもちろんのこと、優しさを持った医療人になってほしい」とのメッセージが伝えられた。また、金久弥生口腔保健学科主任からは「臨床実習でのすべてがあなたたちの将来の糧になる。できるだけたくさんのご経験をいただき、身につけてください。また、臨床臨地実習は夢への第一歩。たくさんのご経験をして成長する1年間にしてください」と激励を受けた。



戴灯を受ける保健医療学部生

第116回 歯科医師国家試験

2023年1月に実施された第116回歯科医師国家試験の合格者が厚生労働省から発表され、歯学部の新卒者86人が受験し67人が合格した。今回の合格率は77.9%で、これに

より過去6年間(修業年数)の新卒者合格率は平均80.8%となり、全17私立大学歯学部の平均値を上回る実績を残している。

本学は、今後も歯科医師国家試験

の合格に向けてきめ細かい指導を行うとともに、臨床に強く国際社会で活躍できる歯科医師を養成する。

新卒者合格率 過去6年平均

80.8%

第32回 歯科衛生士国家試験

2023年3月に第32回歯科衛生士国家試験が行われ、保健医療学部の学生26人が受験し、見事全員が合格した。保健医療学部は2019年4月の設立以来、今回が学部初の受験生のため4年間の教育の成果がしっかりと発揮さ

れた形となった。

また、学士を有する歯科衛生士として、歯科医院だけでなく大学病院等の大規模医療施設や歯ブラシや歯科診療器具を扱う医療メーカーへの就職も見受けられ、4年制大学ならではの進

路の多様性が証明された。保健医療学部は今後も学生に寄り添った教育を行い、様々なフィールドで活躍できる歯科衛生士を育成する。

新卒者合格率

100%

歯学部 交際交流

シエナ大学と学術交流協定を再締結

3月28日にシエナ大学(イタリア)と本学歯学部が学術交流協定を再締結した。同校とは2008年4月に姉妹校協定締結以来、教員派遣や学生の交換研修を通じて相互交流を深めており、昨年12月にはシエナ大学の学生が本学にて、3月には本学学生がシエナ大学にて研修を実施するなど活発な交流が続いている。

調印式は明海大学東京事務所にて行われ、シエナ大学のマルコ・フェラーリ歯学部長、宮田淳理事長、安井利一前学長、大友克之朝日大学学長が協定書に署名を行い、今後ますますの交流促進を誓った。



写真左から大友朝日大学学長、宮田理事長、フェラーリ歯学部長、安井前学長

市川市農業協同組合と包括連携に関する協定を締結

4月18日に本学と市川市農業協同組合(JAいちかわ)との包括連携協定締結式を実施した。本学の中畠裕学長と市川市農業協同組合の今野博之代表理事組合長による挨拶の後、協定書への署名、交換がされた。

本学と市川市農業協同組合は、これまでも学生の援農ボランティアなどの活動で協力

を行ってきたが、本協定締結により、農業分野のみならず金融事業、共済事業、資産管理事業などの幅広

い分野においても連携、協力ができるため、産業界の発展への寄与や地域社会への貢献が期待される。

【市川市農業協同組合との包括連携協定事項】

- (1) 地域社会及び産業界の発展のための共同支援事業
- (2) 組合企業等との共同調査・研究、受託研究等
- (3) 組合企業等へのソリューション提供
- (4) 講演会、セミナー、見学会等の開催等
- (5) 前各号に掲げるもののほか、目的達成のために必要と認められる事項



中畠裕学長(左)と今野博之代表理事組合長

安井雄一郎 日本顎咬合学会学術大会優秀口演発表賞受賞 病院助教 [発表演題名] 上顎前歯部に抜歯即時埋入を行った1症例

PDI埼玉歯科診療所所属の安井雄一郎病院助教が、「第38回・39回日本顎咬合学会学術大会」において優秀口演発表賞を受賞した。同学会は2021年6月にオンラインで開催され、次年度となる2022年11月開催の第40回大会で表彰者が発表された。

この賞は、日本顎咬合学会会員の研究成果に発表の場を与えるとともに会員の研鑽のために毎年開かれる

学術大会において、応募された口演、ポスター発表の中より、優れた発表に対し贈られる。

受賞した安井病院助教からは「1年以上経過した今、優秀口演発表賞をいただくことができ、大変光栄です。このような機会を頂けた鈴木PDI埼玉歯科診療所長をはじめ関係スタッフに深く感謝します。ありがとうございました」との喜びの声が聞かれた。



鈴木玲爾PDI埼玉歯科診療所長と安井病院助教(右)

第40回全日本中国語スピーチコンテスト全国大会で最優秀賞受賞

2023年1月8日に行われた公益社団法人日中友好協会主催「第40回全日本中国語スピーチコンテスト全



受賞を喜ぶ細川さん

国大会」において、中国語学科3年の細川詩織さんが「大学生部門」で最優秀賞にあたる日中友好協会会長賞と、外務大臣賞のダブル受賞を果たした。

細川さんは、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で留学機会を失うなか、インターネットを通じて中国の若者と交流し、友人関係を築けた経験を、スピーチに込めた。受賞が決まり、「練習時間を十分にとることができていなかったため、実は

あまり自信がありませんでした。そのため、このような結果をいただけたことに驚いています。指導してくださった先生方は私以上に喜んでくださり、千葉県大会から重ねてきた努力が実ったことをうれしく思います」と喜びを語った。

また、同2年の佐藤音羽さんは、「朗読部門・大学生大学院生の部」にて第3位となり、「優秀賞」を獲得するなど、今大会では本学の学生の活躍が目覚ましい結果となった。

国内集中英語研修 楽しみながら短期間で飛躍的に英語力アップ

2月6日から17日の土日を除く10日間、浦安キャンパスにおいて全学年を対象に「国内集中英語研修」を実施し、12人が参加した。ネイティブの英語教員がアクティブラーニングを中心とした授業を実施し、研修中はイングリッシュオンリーの実践など、国内にいながら留学を体験できる研修内容となっており、この短期間で英語運用能力を飛躍的に伸ばす学生たちが毎年多くいる。最終日に行うプレゼンテーション

では、流暢な英語で発表を行い、質疑応答も大変盛り上がっていた。

参加学生からは「仲間同士で競い合い学び合う事で、断然楽しく積極的に学ぶ」「細かい発音の違いなどを自然に理解できた」などの声が聞かれ、多言語コミュニケーションセンター副センター長の小林裕子教授は、「今回の研修で学び、感じたことをこれからの英語

力アップにつなげ、自分の武器になるよう磨き続けてほしい。また、それが人生の選択肢を広げることにもなる」と語った。



最終日に実施したプレゼンテーションの様子

浦安市学生防犯委員会V5

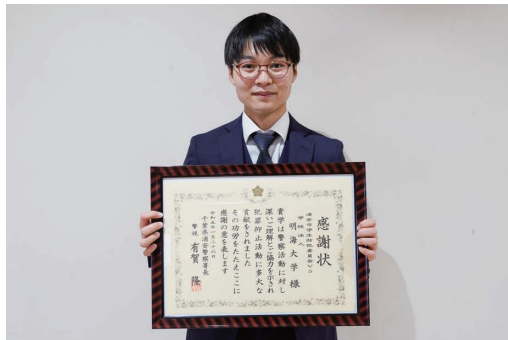
浦安警察署長から感謝状

1月26日、浦安市美浜公民館で実施された「令和4年度浦安警察署長感謝状贈呈式」において、浦安警察署長から浦安市学生防犯委員会V5の功勞に対し、本学の学生に感謝状が授与された。浦安市学生防犯委員会V5とは、本学をはじめとする市内の3大学と高校4校で組織される防犯委員会で、自転車盗難を防止することを活動の中心として、防犯キャンペーンや啓蒙活動を行っている。前年度に引き続き、今年度も新浦安駅構内や

駅前広場、入船交差点で痴漢撲滅運動をはじめとする犯罪抑止活動や自転車の盗難防止、マナーの啓発活動などに協力を行った。

活動に参加し、感謝状を受け取った中央委員会の橋本義晴さん(日本語学科1年)からは、「浦安警察署長から感謝状をいただき大変光榮です。初めてV5活動に参加し、市民の安全のために活動する方々の努力を強く感じる事ができました。

来年度はより多くの学生に活動を知ってもらい、参加できる機会を作れるよう尽力します」と感想を話した。



感謝状を受け取った中央委員会の橋本義晴さん

学内業界 研究セミナー

就職活動に向けて高まる意欲

2月7日・8日の2日間、浦安キャンパスでは「学内企業研究セミナー」を開催し、大学3年生を対象に各業界を代表する159の企業が体育館のブースで会社概要・仕事内容・採用情報などを説明した。例年、多くの学生にとってこのセミナーは、新しい業界への興味・関心を発見したり、就職活動先の絞り込みをしたり、今後の就職活

動に役立てている。会場では、積極的にブースを訪問し、熱心に説明を聴く学生の姿が多く見られ、「企業の方との話しは大変緊張したが、興味深い内容でいい機会だった」「志望業界の話が聞けて意欲が高まった」などの声が聞かれた。

今年度も就職ガイダンス・セミナーの開催や1年次から4年次まで一

貫して継続するキャリアサポートプログラム等により、就職活動に向けて学生の意欲を高め、万全な体制でサポートしていく。



採用担当の話熱心に聞く学生たち

文部科学省 認定

留学生向け就職支援プログラムの説明会を実施



説明会の様子

本学独自の就職支援制度「MGO」の留学生向けサポートプログラムが、文部科学省委託事業「留学生就職促進教育プログラム」に認定された。このプログラムは今年度より新たに外国人留学生に対して提供されるもので、「日本語教育」、「キャリア教育」、「インターンシップ」を一体化した内容に

なっている。

2月10日と3月14日に行われた説明会では、内苑孝美キャリアサポートセンター長よりプログラム概要についての説明があり、次いで木山三佳多言語コミュニケーションセンター長が日本語能力検定試験の取得状況別の履修モデルを紹介した。留学生一人ひとりに最適な支援が行き届くように、明海大学では今後もきめ細かいサポートを続けていく。

「大学と地域連携の未来」シンポジウム ～社会に開かれた教育課程から考える～

2月4日、今回で7回目となる、2023
明海大学「大学と地域連携の未来」シ
ンポジウムが、対面とオンラインの



パネルディスカッションの様子

ハイブリッド形式で開催され、来学
者を含め約130人が参加した。

今年のテーマは「アフターコロナを
見据えた大学教育と地域連携～地域
連携の現状を踏まえたICTの可能性
～」で、文化庁次長の合田哲雄氏か
ら「DX時代の授業づくりについて考
える」というタイトルで、GIGAスクール構
想で多様化する子どもたちの学びの
現状や次代を見据えた学びの転換に

ついて講演が行われた。また、後半の
パネルディスカッションでは教育委員
会、高等学校教員と本学学生がパネ
リストとなりICTを活用した今後の地
域連携について議論を交わした。

参加した学生からは「関わってい
るボランティアの意義をあらため
て考えるきっかけになった」「DX時
代のICTの可能性に考えを深めるこ
とができた」などの声が聞かれた。

入試相談会(2/13)、オープンキャンパス(3/26)実施

【入試相談会】

2月13日、浦安キャンパスにて入試相
談会を開催した。これから一般入試を
めざす高校3年生のほか、来年度の入
試に向けていち早く準備をする高校2
年生、外国人留学生などたくさんの学
生が参加。入試に対する疑問点や、奨
学金について相談する高校生や保護
者の姿がみられ、参加者から「相談が
できて不安が解消された」「受験まで
まだ半年以上あるがしっかり準備しま
す」といった声が聞かれた。

【オープンキャンパス】

3月26日、浦安キャンパスにてオー
ペンキャンパスを開催した。今回の
オープンキャンパスは、各学科によ
る独自の体験型アクティビティを盛
り込んだ内容で実施。口腔保健学科
の器具を使った実習体験や、英米語
学科のネイティブ教員とのアクティ
ビティ、ホスピタリティ・ツーリズム
学科のリーディングカンパニーで働
く卒業生を招いた座談会など、各学
科が趣向を凝らせたプログラムを行

い、参加した高校生たちは大学での
学びを、一足先に楽しみながら体験
できる貴重な機会となった。



学生スタッフ指導のもと、器具を使う高校生

浦安キャンパス

オープンキャンパス10:00～14:30

要予約

外国語／経済／不動産／ホスピタリティ・ツーリズム／保健医療学部／
大学院(応用言語学研究科・経済学研究科・不動産学研究科)

5月28日(日)、6月18日(日)、7月9日(日)、7月23日(日)、
8月6日(日)、8月19日(土)、8月20日(日)、
9月24日(日)、10月22日(日)、2024年3月24日(日)

※5月28日(日)および6月18日(日)は、歯学部の紹介や個別相談を浦安キャンパスで開催します。

入試相談会

要予約

12月17日(日)、2024年2月11日(日)

お問い合わせ／企画広報課 TEL 047-355-1101

坂戸キャンパス 歯学部

オープンキャンパス10:30～16:00

要予約

5月28日(日)、6月18日(日)、7月16日(日)、8月20日(日)、
9月24日(日)、10月7日(土)、10月8日(日)、12月3日(日)

※5月28日(日)及び6月18日(日)は、歯学部の紹介や個別相談を浦安キャンパスで開催します。
※10月7日(土)、8日(日)は学園祭「けやき祭」同時開催

地区入試相談会

10月14日(土) 近畿地区(大阪)・11月18日(土) 東海地区(静岡)

お問い合わせ／歯学部入試事務室
TEL 049-279-2852

各詳細は本学公式HPをご覧ください。

<https://www.meikai.ac.jp>

※内容が変更となる可能性がございます。



明海スポーツ

新たなスタートに向けて

体育会公式ホームページ <http://meikai-sports.jp>

陸上競技部

関東インカレ総合入賞

関東インカレは1部16校、2部約100校あり、明海大学は2部に所属しています。昨年は2部総合6位・2部フィールド総合2位に入ることができました。今年も関東インカレ優勝・入賞ができる選手が多数いるので、総合上位に入れるよう日々頑張っていきたいです。

監督 川幡俊行

サッカー部

関東大学サッカーリーグ昇格

2022年度は関東大学サッカーリーグに昇格できず、悔しいシーズンでした。その悔しさをバネに選手同士コミュニケーションを大切に、今年こそ関東大学サッカーリーグ昇格できるよう、日々の練習を全力で取り組んでいきます。

また、サッカーだけではなく、学業にも手を抜かずしっかりと取り組み、サッカー部のモットーである「自主自立」ができる学生、そして将来、社会に貢献できる学生を育成していきたい。

監督 岩田正太



陸上競技部



サッカー部

女子バレーボール部

関東大学リーグ1部昇格をめざす！

創部から5年目を迎え、3月には初めての卒業生を出すことができました。昨年度は、東日本インカレでベスト8、全日本インカレでベスト16と関東大学リーグ4部のチームでは成し得ない成績を残しました。2023年は、これまで関東大学リーグ8部から全てストレートで昇格してきた勢いをバネに入れ替え戦まで進み、1部へ昇格できるよう全力で取り組んでいきます。

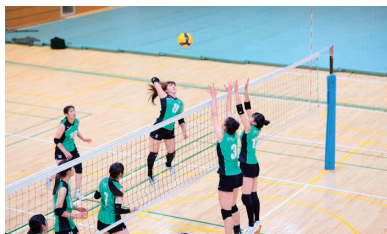
監督 太田豊彦

空手道部

凡事徹底

昨年は創部以来初となる全日本3位という成績を収めたが、今年は昨年以上に挑戦者としての気持ちを忘れずに強い気持ちを持って大会に挑みたい。何があっても絶対に最後まで下がらない強い精神力を持って、勝ち方・戦い方にこだわった勝負をしていきます。人としての軸をしっかり持って、信念を持って戦い抜くために、まずは部員一人ひとりが日々の小さな行いを正しく、一步一步、目の前の稽古を真剣に、確実に積み重ねていくことが一番重要な目標です。その先に必ず結果はついてきます。

監督 上田 航



女子バレーボール部



空手道部

ヨット部

強い明海大学の復活をめざして

部を引き受けてから17年の歳月が流れ、前半は順調に学生も確保し、成績も予定通り挙げる事ができ、まさに順風満帆であった。

他大学でもヨット部の強化が進みライバルが多く出てきているなか、ここ数年、本学ヨット部は「負ける悔しさ」を味わうことが多かった。しかし、今年度の学生たちは、一丸となって上をめざそうというモチベーションも上がってきているので、もう一度「明海大学ヨット部」を復活させ、全国大会上位を狙いたい。

監督 國府田由隆

女子硬式庭球部

1球の大切さを心がけて

2022年度は、リーグ戦が3年ぶりの開催となり、ほとんどの選手が経験のないなか、開催できる嬉しさと独特の雰囲気での緊張感を経験できた事はとても大きかった。その経験のなかで、1ポイント、1球で流れが変わることを知り、日頃の練習から1球の大切さを心がけていきたい。今年こそ関東学生テニスリーグ4部昇格を目標にチーム一丸となって戦いたい。

コーチ 小泉順一



ヨット部



女子硬式庭球部

2024年度入学試験日程一覧

■浦安キャンパス 外国語学部／経済学部／不動産学部／ホスピタリティ・ツーリズム学部／保健医療学部／大学院
お問い合わせ先 浦安キャンパス入試事務室 TEL:047-355-5116

入試区分名		出願期間		試験日	合格発表日
総合型選抜 (AO)	A日程	第1次(GMM含む)	9月15日(金)～9月28日(木)	10月8日(日)	10月12日(木)
		第2次		書類審査	11月1日(水)
	B日程		10月9日(月)～10月20日(金)	10月29日(日)	11月2日(木)
	C日程		10月30日(月)～11月10日(金)	11月19日(日)	11月23日(木)
	D日程		11月27日(月)～12月8日(金)	12月17日(日)	12月21日(木)
	E日程		2月22日(木)～3月6日(水)	3月15日(金)	3月18日(月)
総合型選抜(なりたいじぶん入試)			10月9日(月)～10月20日(金)	10月29日(日)	11月2日(木)
総合型選抜 (スポーツ・文化活動)	A日程		10月9日(月)～10月13日(金)	10月29日(日)	11月2日(木)
	B日程		11月27日(月)～12月1日(金)	12月17日(日)	12月21日(木)
	C日程		2月26日(月)～3月1日(金)	3月15日(金)	3月18日(月)
総合型選抜(企業推薦)	A日程		10月26日(木)～11月8日(水)	11月26日(日)	12月1日(金)
	B日程		2月22日(木)～3月1日(金)	3月15日(金)	3月18日(月)
総合型選抜(社会人)	A日程		10月2日(月)～10月13日(金)	10月21日(土)	10月26日(木)
	B日程		2月22日(木)～3月6日(水)	3月15日(金)	3月18日(月)
学校推薦型選抜	指定校				
	全国商業高等学校長協会 沖縄特別奨学生		11月1日(水)～11月10日(金)	11月26日(日)	12月1日(金)
	SDGs(高大連携入試)				
一般選抜	統一			2月1日(木)	
	A日程	全学科	1月5日(金)～1月18日(木)	2月2日(金)	2月9日(金)
				2月3日(土)	
	B日程	全学科	2月8日(木)～2月19日(月)	3月1日(金)	3月8日(金)
3月2日(土)					
大学入学共通テスト利用選抜	A日程		1月5日(金)～1月18日(木)	1月13日(土)14日(日) (大学入学共通テスト)	2月9日(金)
	B日程		2月8日(木)～2月19日(月)		3月8日(金)
	C日程		2月22日(木)～3月6日(水)		3月18日(月)
外国人留学生特別入学試験	A日程	GMM以外	10月9日(月)～10月20日(金)	11月19日(日)	11月23日(木)
		GMM第1次			
		GMM第2次	—	11月26日(日)	11月30日(木)
	B日程	GMM以外	2月5日(月)～2月15日(木)	2月29日(木)	3月8日(金)
		GMM第1次			
	GMM第2次	—	3月15日(金)	3月18日(月)	
編入学試験			10月2日(月)～10月13日(金)	10月21日(土)	10月26日(木)
大学院	A日程		9月11日(月)～9月15日(金)	9月30日(土)	10月6日(金)
	B日程・博士後期		1月22日(月)～1月26日(金)	2月21日(水)	3月1日(金)

- ※ ホスピタリティ・ツーリズム学部ホスピタリティ・ツーリズム学科グローバル・マネジメント専攻の大学入学共通テスト利用選抜は、別途面接があります。(面接日:A日程 2月3日(土)、B日程 3月2日(土)、C日程 3月15日(金))
- ※ 保健医療学部口腔保健学科の大学入学共通テスト利用選抜は、別途面接があります。(面接日:A日程 2月3日(土)、B日程 3月2日(土)、C日程 3月15日(金))

■坂戸キャンパス 歯学部／大学院
●お問い合わせ先 歯学部入試事務室 TEL:049-279-2852

入試区分名		出願期間		試験日	合格発表日
総合型選抜 (AO)			10月2日(月)～10月14日(土)	10月21日(土)	11月1日(水)
総合型選抜(自己推薦型)	I期		11月10日(金)～11月18日(土)	11月25日(土)	12月1日(金)
	II期		11月29日(水)～12月11日(月)	12月16日(土)	12月21日(木)
	III期		2月27日(火)～3月9日(土)	3月16日(土)	3月22日(金)
学校推薦型選抜(指定校)			11月10日(金)～11月18日(土)	11月25日(土)	12月1日(金)
一般選抜	統一		1月5日(金)～1月18日(木)	2月1日(木)	2月9日(金)
	A日程		1月6日(土)～1月17日(水)	1月23日(火)	1月29日(月)
	B日程		2月5日(月)～2月19日(月)	2月25日(日)	2月29日(木)
一般選抜 (共通テストプラス方式)	A日程		1月6日(土)～1月17日(水)	1月23日(火)	2月9日(金)
	B日程		2月5日(月)～2月19日(月)	2月25日(日)	2月29日(木)
大学入学共通テスト利用選抜	A日程		1月6日(土)～1月17日(水)	1月23日(火)	2月9日(金)
	B日程		2月5日(月)～2月19日(月)	2月25日(日)	2月29日(木)
	C日程		2月27日(火)～3月9日(土)	3月16日(土)	3月22日(金)
帰国生徒選抜	I期		11月29日(水)～12月11日(月)	12月16日(土)	12月21日(木)
	II期		2月27日(火)～3月9日(土)	3月16日(土)	3月22日(金)
外国人留学生特別入学試験	I期		11月29日(水)～12月11日(月)	12月16日(土)	12月21日(木)
	II期		2月27日(火)～3月9日(土)	3月16日(土)	3月22日(金)
大学院	A日程		11月10日(金)～11月18日(土)	11月25日(土)	12月1日(金)
	B日程		3月4日(月)～3月18日(月)	3月25日(月)	3月26日(火)